

伊丹市議会議員 **おおつる 求** の活動報告



2025 年3月26日、演劇ホール(アイホール)廃止条例可決。演劇ホールの今後は —

市玄関口であるJR伊丹駅周辺の都市の魅力創出や
活性化する事業の運営は“民間活力で行うことが最善”

——なんで？ その意味が分からず。でも、なぜか成立

本市は文化会館、音楽ホール、演劇ホールの「文化3館のあり方検討」で、文化会館に演劇機能を移転し、演劇ホール跡の活用方法は“民間活力で行うことが最善”と位置づけた。

玄関口をどうするか、自治体にとって大切なテーマだが、青写真さえ描かず、民間事業者任せにする市の方針には、違和感しかない。

議案第21号																							
議員総数			賛成				反対																
27人			20人				7人																
藤原 祥雄			加藤 扶美			高塚 佳子			森 雅彦			鈴木 隆広		原 直輝									
土井 秀勝		花田康次郎		新内 善雄		鈴木久美子		高橋 勉		伊藤眞佐久		大津 肇 夫		大江ひろと		齊藤 真治		前田 伸一郎					
泊 照彦		加藤 光博		杉 一		戸田 龍起		川井田清貴		佐間 義典		山縣 有輝		北原 遼男		篠原 光宏		竹村 和人		永松 敏彦		松浦 晴美	

アイホール廃止条例は賛成多数で可決・成立された。



—なぜ民間に任せるのが「最善」なのか？「可能性がある」ことが「最善」??

公共施設を市民活動の場という視点だけでなく、市民共有の「資産」として有効活用しつつ管理していく視点が必要。民間事業者による新たな用途、事業運営による活用の可能性が十分にあるものと判断。(答弁要約)

—民間事業者を公募する際、何を盛り込み、どんな事業者を想定しているのか？

地域に根付いた活動を行う事業者や、多様な目的で日常的に利用して頂くような事業展開がふさわしい。しかし具体的に提示すると事業者の提案内容が制限される可能性があることから、仕様書の条件等は引き続き検討。(答弁要約)

質問の最後、私は他の議員に「伊丹の玄関口にある公共施設を、民間事業者に貸出す仕様書さえ明確にされないまま、廃止条例議案に賛成することは“責任ある行動”なのか」と呼びかけた。

今後も“市民福祉向上”に繋がるよう、事業者選定方法も含めてチェック・提案していく。

ゴミ出し困難者への支援事業

家庭ゴミをステーションまで持って行くことが困難な方に対し、玄関先まで戸別に収集する「高齢者ゴミ出し支援事業」(有料)が本市でも始まる。

月4回、利用者はゴミを分別して玄関先に出す。一世帯月額4,400円。

対象者は、自らゴミ出しが困難な65歳以上で、要介護2以上の高齢者、及び身障者手帳1・2級、療育手帳A判定、精神障害者手帳1級の障害があり、訪問介護サービスを利用する単身者や対象者のみの世帯。

指定日時にゴミが出ていない場合など異常が認められる場合、収集業者からの連絡により、市が安否確認をおこなう「見守り支援」等も兼ねている。

今年10月から3小学校区をモデル地区に指定。

2026年度末まで実証実験を行い、事業検証したうえで全市的な実施を検討する予定だ。

月4,400円って高いのでは？



9年連続で保育所等の待機児童ゼロ達成

本市では、保育所等の入所希望に対応するため、毎年民間事業者を誘致して待機児童対策を実施している。

2025年度も年度当初(4月1日現在)、保育所等の待機児童ゼロを達成。これで9年連続となった。なお様々な事情で特定の保育所等を希望するため、入所できなかった児童、いわゆる待機保留児は136名だった。

— 今後に懸念も

一方、子どもが減少した際、民間保育所に対し「もう結構です」という訳にはいかない。そうなると定員調整は、障がい児保育の大部分を担う公立保育所等で行うことにならざるを得ない。現在は大切、でも「現在だけ」で良いのか。

私立保育所の誘致状況

(年度別誘致数・定員)

20年度 1施設 36人

21年度 3施設 210人

22年度 2施設 120人

23年度 2施設 79人

24年度 3施設 191人

合計11施設 636人

市内街路樹の日常管理

利用者の安全確保や景観形成などを目的に、126路線の市道に桜・ケヤキ・クスノキ・ハナミズキなど約5千本の街路樹があり、ヒラドツツジ・アベリアなど約2万3千㎡の低木栽培を市は管理しているが、その多くが40年以上経過し、大木化や老木化が進行している。

剪定時、造園事業者へ樹勢不良や病虫害被害など街路樹の枯損状況を把握してもらう事に加え、台風シーズンを迎える8月には数日間、職員の目視による市内全域巡回点検を実施し、落下の恐れがある枯れ枝など発見時には、その場で剪定するなど適正管理に努めている。

また「歩行者すれ違い困難」と言われる植樹帯を含め歩道幅2.5m未満の場合は、街路樹を整理し、歩道に2m以上の有効幅員が確保できるように整備を続けている。



低い「工賃」を上げていくために



障がいや難病のある方が利用できる障害福祉サービスのひとつで、企業等で雇用契約を結ぶのが難しい方に対し、就労機会や生産活動をする場である「就労継続支援B型」。

その対価として受取る「工賃」の低さが問題になっている。

工賃アップに向け、国の指針に基づき、兵庫県は2026年度の目標工賃を月平均19,000円と設定している。

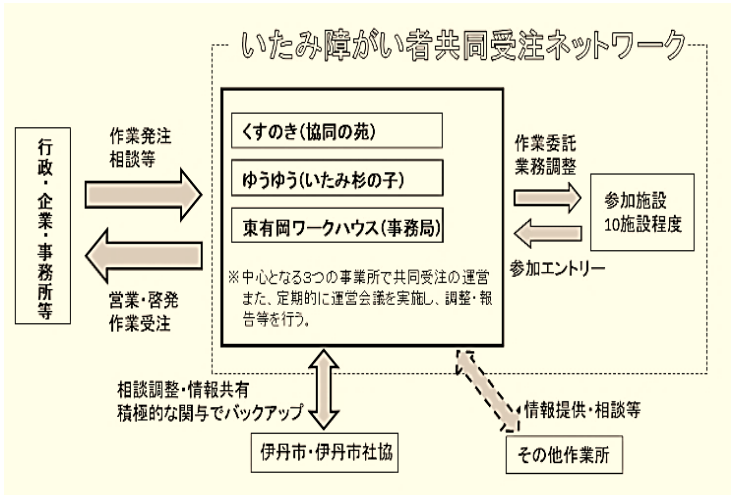
— 低水準の兵庫県とも乖離がある本市の実態と取組み —

2022年度の兵庫県平均工賃月額はいち、四、九一四円（対2019年度比3.0%増）と伸びてはいるものの、依然として全国平均一七、〇三一円と比べ低水準（全国45位。1位は徳島県22,361円）だった。
中でも本市は月平均一2,944円と、低水準の県平均と比べても、大きなひらきがある。

＜障害者優先調達推進法における調達目標と実績＞

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
調達目標	18,000,000円	18,000,000円	18,000,000円
役務の調達額	16,769,636円	17,281,837円	16,361,399円
物品の調達額	673,210円	914,543円	896,737円
全体の調達額	17,442,846円	18,196,380円	17,258,136円

本市では調達額1800万円を目標に、障がい者就労支援施設への「優先発注」に取り組んでいる。
毎年度1800万円前後の実績をつくりながら（2023年度1841万円）、受注機会拡大を図ると共に、民間企業等に障がい者就労施設等で生産される物品やサービスをPRすることで、工賃向上へ取組みを進めている。



「どんな仕事ができるのか分からない」「発注先を探すのが面倒」などを解消するため、福祉事業者有志が「障がい者就労施設共同受注窓口」を立ち上げている。

この窓口は、障がい者就労施設で提供できる構内加工、出張役務、自主製品販売の斡旋、および単独施設では請け負えない大口注文の調整・契約等を行っている。

いたみ障がい者共同受注ネットワーク
☎072-783-9885(東有岡ワークハウス)

フォト・ダイアリー ～日常の一コマ～



[写真説明 左上から時計回り]

- 阪神・淡路大震災から30年。今年も昆陽池公園で蠟燭を灯す。
- 1942年の水没事故で朝鮮半島出身136名を含む183名の労働者が亡くなった宇部市「長生炭鉱」。遺骨を収集するため、世界的ダイバーによる潜水調査が行われている。戦後補償の問題。
- 伊丹市長選挙に臨んだ高橋あこさん。最高の候補者でした。
- 今年も仲間とともに。第96回伊丹地区メーデー式典。



年	性別・年齢	選挙権を得る条件	人口割合
1889年	男・25歳	直接国税15円以上の納税者	1%
1919年	男・25歳	直接国税3円以上の納税者	5.5%
1925年	男・25歳	条件なし	20%
1945年	男女・20歳	条件なし	48%
2016年	男女・18歳	条件なし	84%

当たり前では無かった選挙権

戦後、日本国籍を有する20歳以上（現在18歳以上）が持つ権利となった経緯があります。

しっかりと権利を行使しましょう。

市政に対するご意見や疑問、お聞かせください。
困ったこと、悩んでいること、一緒に考えましょう。

大津留 もとむ
伊丹市議会議員 **おおつる 求**

090-8122-7114 <https://ootsuru.com/>



- 【プロフィール】1971年福岡県大牟田市生まれ。稲野町在住。
 ■近畿大学法学部法律学科卒 ■国際交流NPOスタッフとして「地球一周の船旅」参加 ■中川智子衆院議員(元宝塚市長)秘書 ■建設従事者の組合・阪神土建労働組合書記局に入局
 ■2015年市議選に社民党公認で当選。19年再選、23年3選
 ■会派「フォーラム伊丹」所属 ■稲野自治会役員 ■防災士

日々雑感

- 御堂筋や千日前を走るコースは圧巻。途中、吹雪かれながら大阪マラソン完走。
- 東日本大震災・福島第一原発事故から14年。その教訓と真摯に向き合う時。
- 家に来て早一年。人見知りだったのに、最近は主の貫禄。#保護猫と暮らす。
- 86歳。狭山事件・石川一雄さん逝去。彼の「見えない手錠」を外す闘いは続く。
- 卒業式も、入学式も、咲いていた桜。政治に「無関係」では生活できない。
- 伊丹市長選投票率37%弱と振るわず。6割以上が棄権。その現実と向き合う。
- シャンシャンで終わらない自治会総会。自分事として考える雰囲気頼もしい。
- アメリカが世界を混乱させ、コメ不足が日本を揺るがす。キーワードは「米」。
- ある人が抱いてきた「問い」を、みんなで考える「to・it・to」（トイトイ）。興味深い。Eテレ「バリバラ」後継番組。
- 過大な効率化・利益至上主義が招いた「JR福知山線脱線事故」から20年。「国鉄分割民営化」を考える4月25日。